

■耐震診断の場合	構造別診断計算費 単位(万)					建物調査費 (下記参照)	復元構造図面作成費 単位(万)			
	一般の場合	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他		RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他
延床面積(m ²)	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他		RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	
①上部構造の診断費	延床面積(m ²)	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	
*1 使用解析プログラム	延床面積(m ²)	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	
必要とされる場合のみ	延床面積(m ²)	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	
上記①に追加	延床面積(m ²)	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	
地震応答による診断費	延床面積(m ²)	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	
(時刻歴応答計算による)	延床面積(m ²)	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	
*2 使用解析プログラム	延床面積(m ²)	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	
必要とされる場合のみ	延床面積(m ²)	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	
上記①に追加	延床面積(m ²)	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	
基礎部の診断費	延床面積(m ²)	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	
*3 使用解析プログラム	延床面積(m ²)	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	RC造部	S造部	SRC造部	PC造部他	

必要とされる場合のみ	延床面積(m ²)	直接基礎	杭基礎	その他	直接基礎	杭基礎	その他
上記①に追加	延床面積(m ²)	直接基礎	杭基礎	その他	直接基礎	杭基礎	その他
基礎部の診断費	延床面積(m ²)	直接基礎	杭基礎	その他	直接基礎	杭基礎	その他
*3 使用解析プログラム	延床面積(m ²)	直接基礎	杭基礎	その他	直接基礎	杭基礎	その他

設計地震波準備費	観測波	告示波	サイト波(公開データ)	サイト波(個別作成)
*4 使用解析プログラム	観測波	告示波	サイト波(公開データ)	サイト波(個別作成)

注: 診断計算の難度は、建物規模と診断回数で以下の2つが有ります。		
建物規模	1.1 (6階~14階)	1.15 (15階以上)
診断回数	1.0 (1次、2次)	1.25 (3次)

■使用解析プログラム

- *1 一貫構造計算プログラムSuper Build/SS3-RC-S + Super Build/RC診断2001 (ユニオンシステム)
 - *2 地震応答解析プログラムSS21/DynamicPRO、SS21/復元力特性モデラ(ユニオンシステム)
 - *3 一貫構造計算プログラムSuper Build/SS3-RC-S、SRC (ユニオンシステム) と基礎設計用ソフト(弊社作成)
 - *4 自由地盤応答解析プログラムSS21/ShakePRO-L(ユニオンシステム)、基礎波作成ソフト(弊社作成)
- その他対応ソフト(注: 以下のソフトで対応する場合はレンタル料金が上記見積金額に別途加算されます。)
- *1 一貫構造計算プログラムSuper Build/SRC + Super Build/RC診断2001 +Op.SRC (ユニオンシステム)
 - *1 一貫構造計算プログラムSuper Build/US2(改訂版) + Super Build/RC診断2001 +Op.3次増分 (ユニオンシステム)
 - *1 一貫構造計算プログラムSEIN La CREA/RC,S,RC(NTTデータ)、またはRESP-D (構造計画研究所)
 - *2 地震応答解析プログラムSEIN La DANS(NTTデータ)、または RESP-D (構造計画研究所)

建物調査費	単位(万)		
	外観調査	鉄筋探査	コンクリート試験
延床面積(m ²)	外観調査	鉄筋探査	コンクリート試験
延床面積(m ²)	外観調査	鉄筋探査	コンクリート試験
延床面積(m ²)	外観調査	鉄筋探査	コンクリート試験
延床面積(m ²)	外観調査	鉄筋探査	コンクリート試験
延床面積(m ²)	外観調査	鉄筋探査	コンクリート試験

*中性化試験含む

■耐震診断の見積例

注: 上記解析ソフトで対応する場合は使用料金が下記の見積金額に別途加算されます。 単位(万)

物件例	業務内容 設計領域	診断回数(計算方法)	階数	構造種類	基礎形式	延床面積 (m ²)	設計難度	上部構造	基礎部	応答解析	建物調査	設計図		合計(x難度)
												上構造体	基礎部	
耐震建物1	全構造	2次診断	5	S	直接基礎	2800	1.00	67	-	-	46	39	-	152
耐震建物2	全構造	2次診断	9	S	直接基礎	6700	1.10	119	-	-	80	64	-	289
耐震建物3	全構造	3次診断	18	S	杭基礎	12000	1.25	238	120	-	105	108	62	791
耐震建物4	全構造	2次診断	5	RC	直接基礎	2800	1.00	76	-	-	76	39	-	191
耐震建物5	全構造	2次診断	9	RC	直接基礎	6700	1.10	131	-	-	80	64	-	302
耐震建物6	全構造	3次診断+時刻歴解析	18	RC	杭基礎	12000	1.25	262	120	145	225	108	62	1153
耐震建物0	全構造	2次診断	6	S	杭基礎	4350	1.10	84	-	-	58	49	-	209